

ご質問・V Eご提案・見積依頼など、どのような件でもお気軽にお問い合わせ下さい。お待ちしております。

NETIS・特許取得 基礎工事のパイオニア



特殊基礎工事

第 73 号

新技術情報

平成 24 年 5 月

〒781-0014 高知県高知市薊野南町28番2号
[URL] <http://www.ko-marutaka.co.jp>

TEL 088-845-1510 FAX 088-846-2641
[Email] marutaka@ceres.ocn.ne.jp

水中油圧バイブロフォンサーICE1412C オランダより導入

北海道開発局発注の新桂沢ダム取水塔工事は、2007年から4年7ヶ月に渡る長期の工事で、弊社は鋼管矢板仮締切工事を担当し、本年度1月には呑口鋼管矢板水中引抜き撤去工事を担当し、オランダ製水中油圧バイブロフォンサー ICE1412C を使用し、工事完了となりました。

杭工事内容は、鋼管矢板φ2000（大口径）、杭長43m（大深度）の締切工事で、支持層は硬質岩への貫入で、削孔及び砂置換後、フランス製バイブロフォンサー PTC100HD で鋼管矢板打設、支持力確認は油圧ハンマーを用いた打設工法で行い、非常に難易度の高い工事でありました。

最終の呑口鋼管矢板水中引抜き撤去工事は、オランダ製水中油圧バイブロフォンサー ICE1412C で引抜き、その能力を期待通り発揮し、鋼管矢板引抜き撤去工事を今年1月に完了いたしました。

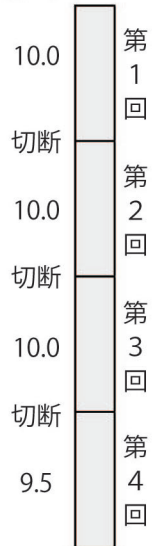
現場は厳冬期にマイナス27℃にもなる極寒の土地で、機械トラブルも多発しましたが、長期間の工期を無事完了し、完全無事故無災害で完成させた功績を認められ、元請の鹿島建設(株)様より感謝状を頂戴いたしました。このことは当社社員全員の荣誉であり、長きに亘り御指導頂きました鹿島建設(株)現場所長様を初めとする、社員の皆様方にお礼と感謝を申し上げます。



水中油圧バイブロフォンサー ICE1412C

実例 1 北海道新桂沢ダム 鋼管矢板引抜工事
鋼管矢板φ2000 L=39.5m

撤去図

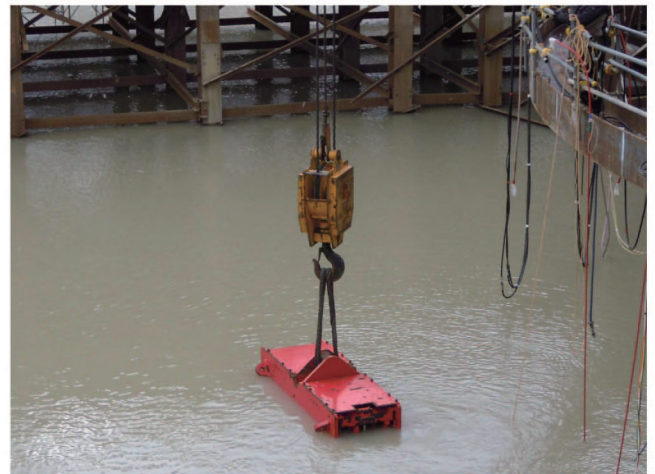


鋼管矢板φ2000 引抜



水中での作業

10m 以下の場合にはトランсмッションケースに 0.5bar の空気をコンプレッサーから送る。
深海での作業深さ 200m での作業については、21.1bar のエアを送る。



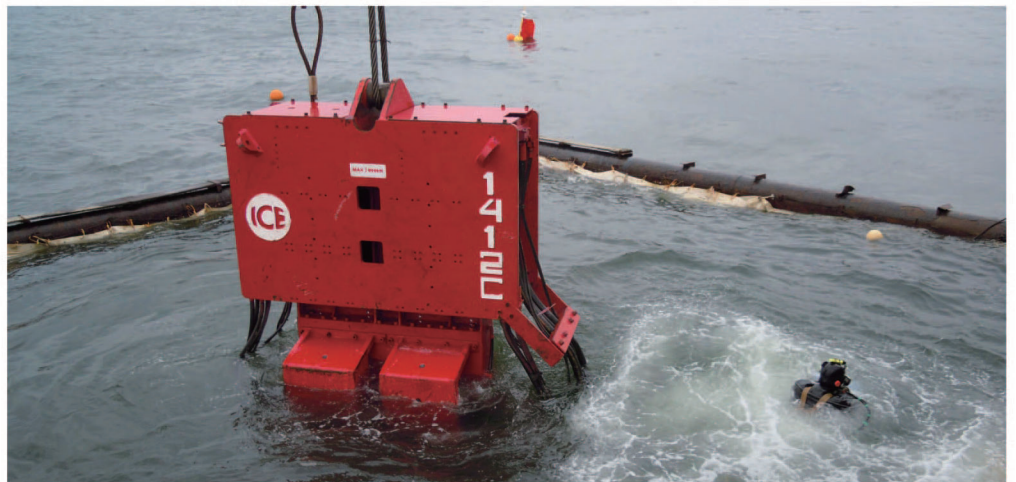
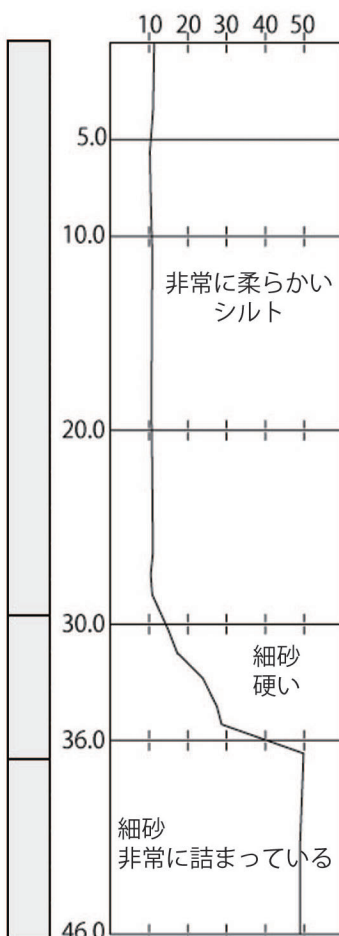
鋼管矢板切断 トラック積込



実例 2 東京国際空港東京施設灯撤去工事
鋼管杭φ914.4 L=40.0m

水中バイブロ ICE1412C

柱状図



水中投入

鋼管杭φ914.4 引抜

